

平成22年 9月分

| 可部出張所管内 | 松田 さん |
|---|---|
| 観察月日 | 連絡事項等 |
| <p>9月20日 12:30~14:30 17:00~17:30 晴れ一時雨 気温 31℃ (13時)</p> | <p>昨日の雨で季節が一気に進みましたが、残暑がまだまだ厳しかった先週末からの三連休、最終日に川に出てみました。</p> <p>太田川(高瀬堰の上・下流)、根の谷川、三篠川の4箇所水質検査を行いました。各河川とも水温はまだまだ高めですが、濁りはなく、多くの小魚や水生昆虫がみられました。</p> <p>採水は、平瀬の流心部付近の緩やかな流れで行いました。 各地点の測定結果は以下のとおりです。</p> <p>■太田川1</p> <ul style="list-style-type: none">・区分:太田川高瀬堰上流側・場所:中島ポンプ場上流・採水時刻・水温:27. 0℃(12:45)・pH : 8・COD : 6・所感:水位は中島ポンプ場下の目盛で、下限の0. 5mを下回っていました。落ちアユの築が仕掛けられていました。 <p>■根の谷川</p> <ul style="list-style-type: none">・区分:根の谷川下流部・場所:高松橋上流・採水時刻・水温:28. 2℃(13:25)・pH : 8. 5・COD : 6・所感:調査箇所のなかで水温が最も高く、pHも高めの結果となりました。水位は低く(護岸の下の巨石積み下部あたり)、新川橋~根谷川橋間には、瀬切れ箇所が複数みられました。 <p>■三篠川</p> <ul style="list-style-type: none">・区分:三篠川下流部・場所:高深川橋上流・採水時刻・水温:26. 9℃(14:00)・pH : 7. 5・COD : 6(やや緑がかり、8寄り)・所感:測定箇所は堰堤の下流側。水位は護岸下部。カワムツ、ニゴイ類などのコイ科やヨシノボリ類など多数の小魚が見えた。ハグロトンボ、ウシガエル(幼生)も多かった。測定後、激しくわか雨が降ってきたので、ここでいったん中断しました。 <p>■太田川2</p> <ul style="list-style-type: none">・区分:太田川高瀬堰下流側・場所:川内自転車公園前・採水時刻・水温:25. 6℃(17:15) 気温は29℃・pH : 7. 5・COD : 6・所感:にわか雨は1時間ほどで上がりましたが、しばらくしてから行ってみました。川の水に濁りはなく、測定を実施しました。水位は、通常と同じくらいに思えました。 |

太田川1
中島ポンプ場より上流を望む



太田川1
仕掛けられた築



太田川1
中島ポンプ場下の水位



根の谷川
高松橋付近から上流を望む



根の谷川
高松橋上流の水位の状況



三篠川
深川橋上流の状況



三篠川
深川橋上流の採水地点の状況



太田川2
川内自転車公園前(上流の高瀬堰を望む)



太田川2

川内自転車公園前(採水地点の状況。手前の砂地は7月以前、舟だまりがあったところ)



管理第一課からの意見・感想等

9月のご報告ありがとうございます。
気温の変化に伴い様々な生物が姿を見せたり、また姿を隠したりする日々の川の変化がよく伝わってきました。
CODの測定値が6であったと報告がありましたが、通常値は2前後であり測定時の方法について教えてください。パックテストのチューブに河川水を半分程度入れて、中の試薬が溶ける程度に振って5分放置すれば良いのですが、振りつづけると高い値を示します。また、河川水を多く入れた場合、CODは高めになり、少ないと低い値になります。
今後も河川環境の変化について色々な情報をよろしくお願いします。